

# プログラム

(2024年12月27日現在)

2025年 1月 10日 (金)			
開会式			会場：メインホール
9:30 - 9:50	20	開会挨拶 来賓挨拶	
第1部 議論の枠組みとしてのヘリテージ・エコシステム			
9:50 - 10:10	20	富岡製糸場と絹産業遺産群の10年	下間久美子 日本イコモス国内委員会 副委員長、 國學院大學 観光まちづくり学部 教授
10:10 - 10:30	20	オーセンティシティの30年	ルイザ・デ・マルコ イコモス 世界遺産アドバイザー
10:30 - 10:50	20	遺産、コミュニティと持続的発展	ウェバー・ンドロ イスラム世界教育科学文化機関 イスラム文化遺産センター ディレクター
10:50 - 11:10	20	議論の枠組みとしてのヘリテージエコシステム —群馬宣言（案）と参加者への問いかけ—	パトリシア・オドーネル 前イコモス文化的景観国際学術委員長
11:10 - 12:00	50	討議	河野俊行（国際イコモス名誉会長・九州大学名誉教授） ダンテ・アンヘロ（タラバカ大学人類学部教授） 講演者
12:00 - 13:30 (12:40 - 13:16)	90	昼食 ポスタープレゼンテーション（場所：1階ホワイエ）	ポスター展示を用いた口頭発表と質疑（約5名）
第2部 ヘリテージ・エコシステムと地域社会			会場：メインホール
13:30 - 13:50	20	もう一つの製糸工場 — 碓氷社本社本館	松浦利隆 国際産業遺産保存委員会(TICCIH) 日本代表
13:50 - 14:10	20	絹産業の担い手づくり	土屋真志 碓氷製糸株式会社 常務取締役
14:10 - 14:30	20	事例発表（1） 平時のヘリテージエコシステムの変化の誘導： 都市遺産管理のツールとしての人のマッピング	タマス・ソリモシ 筑波大学大学院人間総合科学研究科 脇園大史 筑波大学大学院人間総合科学研究科
14:30 - 14:50	20	事例発表（2） 文化保存と遺産の持続性： アルジャジラ・アルハムラ歴史的村落を事例として	イレナ・パシナ シャルジャ大学 インテリアデザイン学助教授 エマニエラ コルティ、西安交通リバプール大学
14:50 - 15:40	50	パネルディスカッション	河野俊行（国際イコモス名誉会長・九州大学名誉教授） 浅井広大（養蚕体験・研修所「大丸屋」管理人） 講演者
15:40 - 16:00	20	休憩	
グループ討議-1			会場：ルーム A, B, C, D
16:00 - 18:00	120	口頭発表・討議 テーマ：ヘリテージ・エコシステムの仕組みと制度 テーマ：ヘリテージ・コミュニティの形成と役割	参加者(発表者約30名)が4班に分かれてグループ討議。 発表者のグループは「グループリスト」を参照下さい。
全体会議			会場：メインホール
18:10 - 18:30	20	第1日目の振り返り	

# プログラム

(2024年12月27日現在)

2025年 1月 11日 (土)			
<b>第3部 ヘリテージエコシステムにおける遺産の未来</b>			<b>会場：メインホール</b>
9:30 - 9:50	20	近代産業遺産の保存と整備-富岡製糸場国宝「西置繭所」の取組	岡野 雅枝 富岡市富岡製糸場課 学芸員
9:50 - 10:10	20	現代日本の養蚕業 -組換えタンパク質工場としての蚕-	日下部 宜宏 九州大学農学研究院 教授
10:10 - 10:30	20	デジタル技術が広げる遺産の可能性	木下 悠 TOPPAN株式会社 文化事業推進本部 クリエイティブディレクター
10:30 - 10:50	20	事例発表(3) 歴史的倉庫の運営：創造的な経済アプローチ	リ・チョウショウ 中國科技大學室内設計系助理 教授
10:50 - 11:10	20	事例発表(4) 真正性の保持：韓国の伝統的仏教寺院の 火災予防と保存における先端技術の統合	キム・ジョンウン ソウル女子大学文化財研究院 所長
11:10 - 12:00	50	パネルディスカッション	河野俊行 (国際イコモス名誉会長・九州大学名誉教授) 講演者
12:00 - 13:30 (12:40 - 13:10)	90	昼食 ポスタープレゼンテーション (場所：1階ホワイエ)	ポスター展示を用いた口頭発表と質疑 (約5名)
<b>グループ討議-2</b>			<b>会場：ルーム A, B, C, D</b>
13:30 - 15:30	120	口頭発表・討議 テーマ：近現代建造物と産業遺産の保存と整備 テーマ：テクノロジーと遺産の未来	参加者(発表者約30名)が4班に分かれてグループ討議。 発表者のグループは「グループリスト」を参照下さい。
15:30 - 16:00	30	統括討議	グループ内のまとめ
16:00 - 16:20	20	休憩	
<b>第4部 絹の歴史と文化を未来に紡ぐ</b> ヘリテージ・エコシステムに向けて：遺産、地域、持続的発展			<b>会場：メインホール</b>
16:20 - 16:40	20	各グループからの報告	各グループ進行役
16:40 - 17:40	60	群馬宣言作成に向けた討議	全体討議
17:40 - 17:50	10	群馬宣言の採択	
<b>閉会式</b>			
17:50 - 18:00	10	閉会挨拶	